

第9回学会大会

期日 平成13年6月23日(土)

会場 常磐大学

講演

「脈絡思考を育む学習指導 ―総合的学習を改めて考える―」

講師 渡邊 光雄 筑波大学

パネルディスカッション

「新学習指導要領と『総合的な学習の時間』」

パネリスト 伊東 健 前結城市教育長 常磐大学非常勤講師

落合 悟 前水海道市立水海道小学校教諭

現水海道市教育委員会指導主事

増田 忠広 水戸市立第二中学校教諭

コーディネイター 高久 清吉 茨城教育実践学会長

筑波大学・茨城大学名誉教授
常磐大学大学院教授(兼任)

自由研究発表1

エッガースドルファーにおける「自発的受容 (Spontane rezeptivitat)」の概念
―「総合的な学習の時間」をめぐる問題にかかわって―

森山 賢一 常磐大学人間科学部

子どもの自発的な学習を高める理科授業の在り方
―「虫めがね」の教材化にかかわって―

千葉 雄司 慶應義塾幼稚舎

馬場 勝良 慶應義塾幼稚舎

相場 博明 慶應義塾幼稚舎

森山 賢一 常磐大学人間科学部

学校における教育的関係の構築に関する実践的研究
―教師と子どもの関係の在り方―

折本 正巳 水戸市立緑岡小学校

「潜在可能性」を育む生徒指導の具体的教育実践
―四季の心で、開発・実現を―

柏 頼英 常磐大学非常勤

自由研究発表2

地域での自然体験から豊かな感性をはぐくみ、よりよい環境をつくろうとする態度を

育てる「総合的な学習の時間」の構想カリキュラムの作成
ー二段構えのカリキュラム・デザインという発想を生かしてー

小松 節子 土浦市立東小学校

子どもの生きる力を育てる「総合的な学習の時間」の在り方
ー第5学年単元「ふるさと結城の再発見」を通して考察ー

鈴木 久枝 結城市立絹川小学校

集団における好ましい人間関係づくりの工夫
ー多くの人々とのかかわり・学び合いを通してー

篠崎 和也 結城市立絹川小学校

定時制課程における「総合的な学習の時間」の実践

生井 善秋	茨城県立古河第一高等学校
佐藤 勝男	茨城県立古河第一高等学校
渡辺 康徳	茨城県立古河第一高等学校
八田 信雄	茨城県立古河第一高等学校
塚原 正司	茨城県立古河第一高等学校
渡辺 剛	茨城県立古河第一高等学校
鈴木 裕美子	茨城県立古河第一高等学校
小倉 輝之	茨城県立古河第一高等学校
田中 菊子	茨城県立古河第一高等学校

自由研究発表3

多様な見方や考え方を培う算数科学習の指導の在り方
ー小学校第3学年「もよう作りと広さくらべ」における学習過程の工夫とつぶやきカードの活用を通してー

大高 志正 下館市立下館小学校

児童生徒理解を踏まえた学校不適應行動の予防的な対応の在り方
ー校内における援助チームによる指導・援助を通してー

萩谷 孝男 瓜連町立瓜連小学校

山口 豊一 茨城県教育研修センター

生徒の自己洞察の発展を援助する受容的態度の在り方
－家族への反抗が強いA子（中2）との面接を通して－

會田 照行 石岡市立城南中学校

生徒の自己受容を促す自己受容の在り方
－友人関係に悩むA子との面接を通して－

三村 清敏 大子町立生瀬中学校

自由研究発表4

自分の考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる読書指導の在り方
－小学校第6学年「ヒロシマのうた」の発展的な読書における小グループによる
読書交流会を通して－

田嶋 謙一 結城市立城南小学校

豊かな構想を引き出し、構想力を身に付けさせる造形活動の支援の在り方
－小学校第4学年「見て！ほら、動くよ」における自分なりの表し方を見付け出す活動を通して－

中田 和彦 霞ヶ浦町立志土庫小学校

特別活動に地域の人々との交流活動を取り入れた実践
－生徒を公民館定期講座に参加させて－

菊池 浩之 水戸市立飯富中学校

個性を生かす総合的な学習の在り方
－地域を核にスクールボランティアの活用を生かして－

鈴木 亮太 水戸市立三の丸小学校